



平成28年度無償資金協力 「主要病院における医療サービス向上のための医療機材整備計画」 供与式

ハバナ市，12月24日

12月17日にハバナ市フアン・マヌエル・マルケス小児病院にて、「主要病院における医療サービス向上のための医療機材整備計画」の供与式が行われました。同計画にて計12億7,300万円に上る医療機材がキューバ全国の主要医療施設に整備されました。

供与式が行われたフアン・マヌエル・マルケス小児病院は、医療機材供与を受けた34主要病院の一つで、供与式には佐藤外務副大臣，マルシア・コバス・ルイス保健省次官はじめ複数の両国政府関係者が出席しました。

同計画は安倍晋三総理大臣が2016年にキューバを訪問した際に、キューバ最初の一般無償資金協力案件として正式に決定されたものです。



同計画は、キューバの主な死因である癌の患者への負担の低い治療法の提供と早期発見を強化することを目的としており、画像デジタル化機材，病理検査関連機材，低侵襲治療関連機材の供与をととして同国の主要病院における医療サービスの向上に貢献するものです。



供与式で佐藤外務副大臣は、医療分野は両国が協力を強化していく上で最も可能性のある分野の一つであり、今後もこの分野での協力を継続していきたいと述べました。また、コバス・ルイス次官は、機材供与への感謝の意を示し、供与機材は適切に使用・維持管理される旨強調しました。



経済協力班
在キューバ日本国大使館
電話: (+53) 7204-3355, 7204-8904
メールアドレス: cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp
www.cu.emb-japan.go.jp